

令和4年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立真備東中学校
校長氏名	渡邊 稔子

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

本校は、校訓「自学 自立」のもとに、川辺小学校区、岡田小学校区、藪小学校区の地域に支えられ、地域と共にある学校として教育活動に励んでいる。

学校教育目標 「豊かな心情、自ら学ぶ意欲、たくましい心と体をもった生徒の育成」

研究テーマ 「生徒が意欲をもって学ぶ授業の創造」

を掲げ、①秩序があり、生徒、教職員が生き生きと安心して自己実現を果たせる、活気ある学校

②保護者や地域から信頼され、感動を与えられる学校づくりを目指す。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

- 1 温かい雰囲気大切に、生徒・保護者・教職員が共に協力・協調し、共に成長する学校
- 2 相手の立場を思いやり、一人一人の成長を大事にする学校
- 3 志を高くもち、学習や部活動に励み、自分の夢の実現に向かって努力する生徒
→適切な判断力を持ち、仲間とともに伸びていくことを喜びとする生徒
- 4 率先垂範で生徒を指導し、自立を見守ることのできる教職員
 - ・お互いに協力し高め合う教師集団（よいところを出し合う 仲間を信頼し、信頼される）
 - ・生徒や保護者の立場に立って話をよく聴き、その思いを受け止める教職員集団
- 5 公開性を高め、保護者、地域の人に学校の様子を発信し、行事に来ていただき、相互理解に努めて信頼関係を築く。

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画(1)地域と共に豪雨被災からの生徒の心に寄り添いながら教育を推進する。

・生徒の心のケアを考え、適切な判断を行う。

(2) 授業づくり《生徒が意欲をもって学ぶ授業の創造》

- ・ 授業の工夫・改善（研究授業、指導と評価の工夫、授業参観シートの活用、岡山型学習指導のスタンダードの活用、ICTの効果的な活用）
- ・ 基礎・基本の確実な定着（指導の徹底）
- ・ 根拠を基に、自分の考えを説明する授業（主体的に取り組む態度の育成・教科部会の定期的開催）
- ・ 家庭学習の習慣づけ（自主学習の奨励、家庭学習のスタンダードの活用）

(3) 人づくり《信頼関係の構築》

- ・ 道徳教育の推進（道徳の時間の充実）
- ・ 学級経営・生徒会活動の充実（集団づくり、仲間づくり）
- ・ 生徒指導の推進（信頼関係づくり、自己肯定感、自己有用感の育成）
- ・ 特別支援教育の視点を取り入れた指導の推進

(4) 健康づくり《健康の保持増進》

- ・ 保健・安全指導の充実（特別活動の充実等）
- ・ 気力・体力の向上（部活動の充実、食育の推進）

〈重点項目〉

- ・積極的生徒指導の徹底（前向きで温かい人間関係づくり）
- ・学力の向上（研究授業、家庭学習の習慣づけ）
- ・生徒の自己肯定感、自己有用感の育成⇒生徒の自主的、実践的態様の育成
- ・長期欠席生徒への対応、不登校対策の充実・いじめ問題対応の徹底
- ・教職員のスキルアップ（ICT機器の効果的な活用等 職能成長に努める）
- ・働き方改革の推進（仕事内容の精査、分担、計画的な取組、環境づくり）